

ホラリスを仰ぐ北の大地から

おうし座



夢にみた海外遠征

留萌医師会 会長 三輪 英則
み わ ひでのり

私はモータースポーツを趣味にしているのですが、去年は職場の夏休みを11月に取得し、マレーシアのセパンサーキットで開催された「K car GLOBAL セパン24時間耐久レース」に参戦してきました。草レースを始めてかれこれ20年以上は経ちますが、ついに海外遠征の夢がかないました。

総勢10名以上のドライバーでカテゴリーの違う2台体制での参加。私の方は2名のスーパー耐久参戦ドライバーを含めた5名で24時間を走ります。

予選順位はくじ引きで決まつたのですが、なんと私のチームはポールポジションを獲得!! 更にはもう1台も4番グリッド!! こんな(八百長じみた)ことが起こり得るのでしょうか(笑)

初めてのサーキットで初めて乗るマシン。ぶつけ本番かつこの時期のマレーシアは雨期。しかも私の出番は17時、深夜0時、朝5時。嫌な予感しかしません(笑)

自分の出番だけでもいろんなことが起きました。雨の路面でグリップを失いクラッシュしきたり、他車のエンジンブローに巻き込まれ前方視界を失い、車内でキレながらバトルを強いられたり、いま振り返っても手に汗握るレースができました。

終わってみれば私達のマシンは総合5位クラス3位、もう1台もクラス2位で全員が表彰台という快挙を達成。こんなに物事うまくいっていいのか?というくらい最高のレースとなりました。

ここまでうまくいくと人間強欲になるもので、「これもっと慣れたら勝てるのでは?」と不遜な考えを胸に、2年後の次回も参戦するつもりであります。そのときまで老け込むわけにはいきませんのでトレーニングに励みつつ、仕事にもこれまで以上の情熱を注ぎ、その日を待とうと思っております。



安らかに・・・

宗谷医師会 会長 伊坂 雅行
い さか まさゆき

去る10月20日、宗谷医師会 元会長 横田慎一先生(享年84歳)がご逝去された。

ここに横田先生が歩まれてきたご功績を残しておきたい。

経歴:昭和14年 帯広市にて出生

職歴:昭和38年 北海道大学医学部医学科卒業、昭和39年 市立稚内病院、昭和40年 北海道大学大学院医学研究科、昭和46年 市立稚内病院、昭和51年 横田内科医院開院、平成30年 横田内科医院閉院

業界団体歴:昭和54年~平成11年 宗谷医師会 理事、平成11年~平成17年 宗谷医師会 会長、平成17年~平成31年 宗谷医師会 理事

公職団体歴:昭和52年~平成28年 稚内市立稚内南小学校 学校医、平成9年~平成30年 稚内地域産業保健センター運営協議会受賞歴:

平成10年 北海道学校保健会長表彰(学校保健功労)、平成17年 稚内市政功労者表彰、平成19年 北海道知事表彰(北海道社会貢献賞・地域医療功労)、平成30年 稚内市部門別功績表彰(篤志功績)、令和元年 旭日双光章受賞(保健衛生功労)、令和元年 稚内市名誉市民、令和5年 従六位に叙される

体調を崩され休診を余儀なくされ、治療に臨み軽快された際の横田先生とのエピソード「先生お元気そうになられましたね。診療を再開される予定ですか?」「しばらく診療から離れていると、目まぐるしく医療は進歩していた。薬も新しい新薬が続々と出てきた。でもそれを患者さん達に処方なんてできないよ。怖くてね」

そのまま横田内科医院は閉院に至った。何処までも何時までも「患者ファースト」に診療をされてきたのだなと感じたエピソードでした。

長年にわたり卓越した知識と経験で市民の健康と命を守り、医療・福祉の向上に多大な貢献をされました。

空の上でも穏やかで優しい笑顔で患者さんの診療を続けていらっしゃることでしょう。

横田先生・・・長い間ご苦労さまでした。そして有り難うございます。どうぞ安らかにお休みください。合掌・・・。